

アートディレクターにトップクリエイター森本千絵氏が就任 新規ビジネスとしてワイン卸事業にも進出



現在、一児の母としてますます精力的に活動の幅を広げる森本氏。女性ならではのナチュラルで柔らかな世界観を、エスクリのブランディング・プロモーションにおいてもクリエイティブしていく。

©Tamotsu Fujii

(株)エスクリはアート・ファッション・音楽等さまざまな領域で日本トップクラスの活躍をしている森本千絵氏を、2017年11月よりアートディレクターとして迎えた。同社は前期より

主要広告媒体との連携強化や新たなイベント施策を実施し、プロモーション戦略を強化してきており、今回の森本氏の起用により戦略的なブランディング・プロモーションの推進を一層加速させていく。

森本氏は(株)goen°を主宰するコミュニケーションディレクター・アートディレクター。N.Y.ADC賞、ONE SHOW、朝日広告賞等数々の賞を受賞。広告の企画、演出、商品開発、ミュージシャンのアートワーク、本の装丁、映画・舞台の美術や、動物園や保育園の空間ディレクションを



Mr.Children「HOME」(株)トイズファクトリー



大河ドラマ「江」日本放送協会 (NHK)

手掛けるなど、その活動は多岐にわたる。代表作にはNHK大河ドラマ「江」、朝の連続テレビドラマ小説「てっぱん」のタイトルワーク、松任谷由実「宇宙図書館」、Mr.Children「HOME」「SUPERMARKET FANTASY」のデザイン、Canon「ミラーレスEOS M2」、KIRIN「一番搾り」のパッケージデザインなどがある。

一方、エスクリは11月8日、新規事業としてワイン卸事業に参入することも発表した。年間約8000組の結婚式プロデュースを行なう同社のスケールメリットを生かし、質の高いワインを世界各国より直接買い付けて飲食店に販売する事業で、ブランド名称は「WINE LIST (ワインリスト)」。



新橋にオープンした「WINE LIST」一号店の外観

指の飲食店密集地である新橋駅西口に開業する。

今回の事業化にあたっては、グループ企業の(株)渋谷が酒類卸業免許を取得。近年にはシェアリングエコノミー市場が各方面に拡大しており、ワインセラーのシェアリングエコノミーもこの流れの中で成長が見込まれる分野と判断したことから参入を決めた。特に新橋のような飲食店密集地には個人経営で長く営業してきた名店も多い

が、店舗面積の関係から大規模なワインセラーを備えられない、あるいはワインの適正な保存法・知識不足から、せっかくワインと相性のよい料理を提供しているにもかかわらずワイン提供に消極的で新たな集客の機会を逃している店舗も多い。そうした小規模店舗を支援することで、外食産業を活性化させる狙いもあるようだ。

「WINE LIST」では販売・配送のほか、加盟店となるとワインを購入した顧客が店にそのワインを持ち込めるように連携するBYO(プリング・ユア・OWN)のサービスも行なう。今後は大阪に二号店をオープンさせる予定だ。< 堂 >